

海況情報【内湾湾口観測結果】

愛知県水産試験場漁業生産研究所

令和2年8月12日

【内湾観測結果（調査日：8月4, 6, 7日）】

4日に湾口部と渥美外海、6日に伊勢湾北部、7日に伊勢湾南部と三河湾の観測を実施しました。CTDによる観測では、海面水温は25.9から30.4℃となっており、伊勢湾の南西部と三河湾で水温が高くなっています。

【鉛直分布（調査点：P3～A10）】

7月末の梅雨明け以降、まとまった雨は降っていませんが、依然として表層の低密度水（高水温・低塩分）は湾口部付近まで流出しています。湾中央部の底層には、溶存酸素飽和度が30%以下（貧酸素）の水塊が見られ、反時計回りの循環流により50%以下の水塊が水深10mまで浮上しています。クロロフィルa濃度は、湾奥表層と中央部の水深5m付近でやや高くなっています。また、外海沿岸では下層の高栄養の高密度水が湧昇しており、クロロフィルa濃度は、水深30m付近でやや高くなっています。

